



# 霞ヶ関中だより

＜学校教育目標＞自主の誇りをもち、未来を拓く力を持った生徒の育成  
＜9月の生活のめあて＞生活リズムを整え、落ち着いて学習に取り組もう  
9月号 令和7年9月1日（月）



## 実りある2学期に

校長 守岡 信一

2学期もまだまだ気温の高い日が続き、熱中症対策では日頃からの体調管理が欠かせません。今後も生徒の安全を第一に、教育活動を進めてまいります。保護者・地域の皆様には引き続き、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

始業式では、生徒達に次のような話をしました。

「学校」とは、どのような場所かという話をします。

一つめは、「分からないことが、わかるようになる場所」です。この代表は、何と言っても授業です。様々な教科の授業を通して、「分った」「できた」という経験をしたことがあると思います。将来、自分の夢や希望を叶えたり、社会の一員として自立したりするために、知らなければならないこと、知っておいたほうがよいことが、私たちにはたくさんあります。さらに、分ったことを他者に説明する経験をすると、自分自身も理解が深まると言われています。クラスでお互いに学び合う姿がたくさん見られるといいですね。

二つめは、「できないことが、できるようになる場所」です。この代表は、部活動などの技術を高める活動です。例えば、部活動に入部して、試合に勝てるようになったり、まったく体験したことのない人が、引退するときには歌や絵で上手に自分の表現ができるようになったりすることは、とてもすばらしいことです。例え結果が出ないよう見えても、皆さんは可能性のかたまりです。諦めずに努力を続けることで自分の可能性をさらに広げてほしいと思います。

最後は、「一人でやるよりも、みんなでやると楽しい場所」です。これは、特に学校行事のことを意味しています。今日から始まった2学期以降には、多くの行事が予定されています。例えば、11月の校内合唱コンクール、10月の生徒会選挙や市内駅伝大会、2月の修学旅行に向けた取組などです。私も学校行事の思い出は、今でも忘れられない思い出になっています。それは、同じ目標に向かって、悩みながらも解決策を見出し、お互いの健闘を讃えあい、人と人との触れ合いの中で成長できたという実感があったからです。仲間とともに挑戦した経験は、今だからこそできる貴重なものです。行事での役割など、やりたいと思ったことは積極的に挑戦をしてみましょう。きっと新しい自分に出会うことができます。

この2学期も、みなさんがこの霞ヶ関中学校で豊かに学び、充実した2学期を送ることができるよう、先生方もみなさんのことを全力で応援していきます。私もみなさんが授業、行事などで活躍している姿、輝いている姿を心から楽しみにしています。

＜新しい先生を紹介します！＞ ○○ ○○先生が着任しました。

これまで川越市内の中学校で国語教諭としての勤務経験がある先生です。本校では学年や教科を問わず、TTや個別指導などを柔軟に行います。どうぞよろしくお願ひ致します。